

日本医学教育学会機関会員のみなさんへー第2期トライアルのコースワークの参加者募集について

医学教育学会医学教育専門家制度ワーキンググループでは、2014年の総会で学会認定医学教育専門家制度をスタートさせることを目指して、現在、準備作業を行っております。

その中で、専門家資格申請要件の一つである「教授と学習(Teaching and Learning)」「評価(Assessment)」「教育計画の立案と分析 (Curriculum development and evaluation)」の3つのコースワークの第2期のトライアルをコースワーク班を中心に下記日程で準備しています。

- ① テーマ「教授と学習(Teaching and Learning)」 於：名古屋
2013年10月19日(土)午前9時～午後5時、10月20日(日)午前9時～午後4時
- ② テーマ「評価(Assessment)」 於：首都圏ないし東海か関西エリア
2014年3月1日(土)午前9時～午後5時、3月2日(日)午前9時～午後4時
- ③ テーマ「教育計画の立案と分析 (Curriculum development and evaluation)」
於：首都圏ないし東海か関西エリア
2014年4月19日(土)午前9時～午後5時、4月20日(日)午前9時～午後4時

また、正式実施後を想定して、第2期のトライアルでは各テーマとも受講料10,000円を徴収いたします。

第2期のトライアルの受講者募集の方針として、認定専門家資格の取得のニーズの高い機関会員である大学の医学教育ユニットのスタッフや機関会員である研修指定病院の研修部門に所属のスタッフを中心にエントリーを募りたいと考えています。

具体的なエントリーの条件としては、

- 1) 来年総会時点での日本医学教育学会員歴が申請要件となる3年以上あり、
尚且つ、暫定資格申請要件である10年以上の会員歴という条件を満たさないもの
- 2) 富士研ワークショップや臨床研修指導医養成講習会等の16時間以上のプログラムでカリキュラムプランニングが内容として一定程度含まれる医学教育に関わるワークショップ形式の講習会に過去に参加しているもの
- 3) 卒前・卒後の医学教育に教育スタッフとして携わっているもの(本資格制度は医療系全体にオープンなものを目指していますが、発足当初は医学教育関係者主体での認定を考えています)
- 4) 原則として第2期トライアルコースワークの全日程に参加可能なもの
- 5) コースワーク受講後、期限内に所定のコースワークレポートを提出し、コースワーク受講終了の認定を得られる見込みのあるもの(第1期トライアルでは受講のみでレポート提出の無い受講者も居たため)

上記の条件をクリアできる受講希望者は8月10日(土)までに下記メールアドレスに、所属、氏名、職位、連絡先と上記エントリー条件1)～5)に該当する具体的な情報(会員歴やいつどんな講習会を受講したかなど)を記入して、受講申し込みをメールにて行ってください。

受講申し込みメールアドレス：jsmcertification@gmail.com

各医学教育ユニットや研修病院の受講希望者のエントリーは2名までとし、複数名の希望者が存在する機関は、あらかじめユニット内の優先順位を付けたうえで申し込んでください。

第2期トライアルの受講者エントリーに関するお問い合わせもjsmcertification@gmail.comまでメールでご連絡ください。

第2期トライアルの受講者数は30名程度を考えていますので、定員をオーバーする場合は学会医学教育専門家制度ワーキンググループコースワーク班の判断で調整をさせていただくことをあらかじめご了承ください。

尚、第2期トライアルのコースワーク修了者は、資格制度正式実施後のコースワーク修了者と同等に扱われ、受講料も正式実施時よりは安価にコースワークを受講できると思いますし、おそらく、正式実施時の認定第一陣になる候補者グループのメンバーになると思われます。

以上、多くの皆さんのエントリーをお待ちしております。

日本医学教育学会医学教育専門家制度委員会委員長 平出敦 (近畿大学)